1 ミサイル発射後に出される」アラート警報時の対応について

(1)具体的対応

1 事前	の対応
□ マニュ	アルの見直し・整備
· 「」>	アラートにより緊急情報が発信された場合は1校時を休講とする」等、教育活動
の中止	基準の明確化 等
□ 学校環	境の安全点検及び整理整頓
□ 児童生	徒・保護者・教職員によるJアラート警報時の対応策の共通理解
Jアラ	ラート警報時の行動について、児童生徒に指導
□ 避難訓	練の実施
2 事後	の対応
Jアラート	による緊急情報(ミサイル発射)の発信時
始業前	□ 児童生徒に対し、避難や自宅待機を指示
	□ 休校、短縮授業の措置を取る場合はその旨連絡するとともに教育委員会に報告
	□避難行動
	・出勤前の場合は、自宅待機
	・出勤途上の場合は、近くの建物や地下に避難するか、近くに建物等がない場合
	は地面に伏せ頭部等を守る
	・出勤後の場合は、校内にいる児童生徒へ避難を指示するとともに自らも避難
	□ テレビやラジオ、携帯電話等での情報収集
在校中	□ 授業を中止し、児童生徒に避難行動を指示
	・屋外にいる場合は、校舎等の建物内に児童生徒を避難
	・屋内にいる場合は、室内を密閉し、できる限り窓から離れる
	□ テレビやラジオ、携帯電話等での情報収集
放課後	□ 校内に児童生徒がいる場合は、屋内避難
	□ 部活動等を行っている場合は中止
	□ テレビやラジオ、携帯電話等での情報収集

Jアラートによる緊急情報(ミサイル通過=影響がない場合)の発信時		
始業前	□ 児童生徒に対し、避難や自宅待機の解除を通知	
	□ 避難行動をやめ、出勤	
	□ 引き続き、情報収集	
在校中	□ 避難行動をやめるよう児童生徒に指示し、授業を再開	
	□ 引き続き、情報収集	
放課後	□ 避難行動をやめるよう児童生徒に指示	
	□ 部活動等の再開の判断をし、児童生徒に伝達	
	□ 引き続き、情報収集	
Jアラート	- による緊急情報(ミサイル落下=影響がある場合)の発信時	
全時間帯	□ 児童生徒の安全を最優先し、避難指示をするとともに自らも避難行動	
	□ 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆い、密閉性の高い屋内または風上へ	
	避難	
	□ 引き続き、情報収集	
	□ 自治体から指示があった場合は、指示に従って行動	